

平成 25 年 7 月 30 日 16:00 現在
中国地方整備局 災害対策本部

平成 25 年 7 月 28 日 豪雨による中国地方整備局管内の体制及び災害状況等

1. 本部体制

- ・平成 25 年 7 月 28 日 9 時 10 分
災害対策本部（風水害）を設置。注意体制。
- ・平成 25 年 7 月 28 日 11 時 05 分
災害対策本部内に支援連絡室を設置。
- ・平成 25 年 7 月 28 日 12 時 20 分
警戒体制に移行。
- ・各班の状況
河川班は 7 月 28 日 9 時 10 分に注意体制を発令し、以降継続中。
道路班は 7 月 28 日 10 時 28 分に注意体制を発令、13 時 25 分に警戒体制に移行し、以降継続中。

2. 中国管内での気象警報・注意報発令状況

●島根県

- ・太田市に土砂災害警戒情報が 7 : 30 に発令。
- ・出雲市、雲南市、奥出雲町、飯南町、美郷町に土砂災害警戒情報が 8 : 05 に発令。
- ・江津市、川本町に土砂災害警戒情報が 9 : 22 に発令。
- ・邑南町に土砂災害警戒情報が 9 : 57 に発令。
- ・出雲地区、雲南地区に大雨警報、西部に大雨洪水警報が 10 : 25 に発令。

●広島県

- ・三次市、庄原市に土砂災害警戒情報が 9 : 25 に発令。
- ・備北地域に大雨洪水警報発令。

3. 中国地方整備局管内各事務所、ダム管理所の防災体制状況

●島根県

- ・浜田河川国道事務所（道路） 注意体制 7 月 30 日 5 時 08 分発令 管内に大雨洪水警報が発令。
- ・松江国道事務所（道路） 注意体制 7 月 30 日 5 時 08 分発令 管内大雨洪水警報発令。

- ・出雲河川事務所（河川） 注意体制 7月30日8時30分発令 尾原ダム洪水警戒体制。

●広島県

- ・三次河川国道事務所（道路） 注意体制 7月30日7時13分発令 管内大雨洪水警報発令。
- ・三次河川国道事務所（河川） 注意体制 7月30日7時30分発令 管内大雨洪水警報発令。
- ・中国技術事務所 警戒体制 7月28日12時20分発令 本部警戒体制に伴う。

●山口県

- ・山口河川国道事務所（道路） 警戒体制 7月28日10時20分発令 管内国道で全面通行止め。

4. リエゾン派遣状況 7月30日

●島根県

- ・益田土木へ 浜田河川国道事務所より2名派遣（29日まで）
- ・島根県庁へ 松江国道事務所より1名派遣（29日まで）
- ・8時00分津和野町へ 総務部1名、河川部1名派遣

●山口県

- ・9時00分県庁へ到着予定 山口河川国道事務所より2名派遣
- ・9時30分萩市へ到着予定 山口河川国道事務所より2名派遣
- ・8時35分山口市へ到着予定 山口河川国道事務所より2名派遣
- ・阿武町へ 山口河川国道事務所より2名派遣（29日まで）

5. 中国地方整備局管内各被災状況

●直轄河川

- ・高津川（神田） 28日11時40分に避難判断水位（5.00）を超過。
ピーク水位 5.45m。
- ・白上川（内田） 28日13時40分に避難判断水位（3.90）を超過。
ピーク水位 4.11m。
- ・高津川水系白上川南田川水門 排水ポンプ車（30m³/min）1台で15:00作業開始。18:10に休止。21:15帰還格納。
- ・各河川での巡視の結果、異常なし。

●直轄国道

- ・国道9号徳佐（547.4～549.0km）路面冠水により28日10時20分に通行止め。28日19時07分に開放。
- ・国道9号益田市神田町三星地内～津和野町日原地内で規制雨量に達したため

通行止め。28日18時00分に開放。

- ・ 国道9号山口市阿東地福箇所にて路肩崩壊のため、12時00分から通行止め。13時30分に片側通行。
- ・ 国道191号(127.0~143.0km)で冠水、土砂崩落により通行止め。15:57

被災状況は道路冠水4箇所、トンネル冠水2箇所、土砂崩落9箇所、道路崩落1箇所、倒木1箇所、放置車両19台。

国道191号道路啓開作業のため、16時30分に山口照明車2台を萩国道出張所へ、20時00分に浜田照明車1台を萩市須佐地内へ派遣指示し、浜田照明車は29日2時00分に帰還。

29日5時30分の状況は、通行止め区間130.0~135.0k。道路崩落1箇所、土砂崩落2箇所。その他箇所については、道路啓開(1車線確保)または復旧済み。16時00分現在で放置車両0台。30日8時00分応急復旧開始。

●直轄港湾

- ・ 被害無し。

● TEC-FORCE 派遣等 29日~

中国地方整備局より

- ・ ヘリコプター上空調査

総括、河川、砂防、道路担当の計7名、島根県1名、山口県2名搭乗。

あいらんど号、きんき号による状況調査

29日 調査後、2機は広島ヘリポートで駐機。

30日 10:30あいらんど号出動。広島ヘリポート出発(企画、河川、道路担当4名)。15:25広島ヘリポート帰還。

31日 整備局、島根県の砂防担当による上空調査を予定。

- ・ TEC-FORCE 被災状況調査班

【中国地方整備局】

指令班(2班)、河川班、砂防班、道路班、広報班の計6班 23名派遣

29日 8:00 本局災害対策室集合 (防災課より説明、出動準備)

9:00 出発式

11:40 砂防班、広報班 山口国道維持(出)着。情報収集。

11:50 指令班① 山口県庁着 調査箇所棟調整。

11:50 道路班 萩国道(出)着。国道315号道路被災状況確認。

12:20 河川班 山口国道維持(出)着。情報収集。

12:25 指令班② 島根県益田県土整備事務所着。調査箇所等調整。

15:50 指令班①、萩市から道路調査の依頼あり。各班と分担調整。

30日~ 河川班、砂防班、道路班は萩市の須佐地区の被災状況調査

を実施中。

指令班①、②については、引き続き各県、市、地整
TEC-FORCE との調整を実施。

河川班：10：00 萩市須佐総合事務所で打合せ後、調査開始。被災延長は
5 km程度。

砂防班：10：00 萩市須佐地区弥富箇所を調査するが、土石流の発生は見ら
れない。

道路班：8：30 出張所集合。県より敷地調査結果内容を県より入手し、10：
25から国道315号を調査開始。

指令班①：17：00から津和野町で支援内容打合について町建設課、リエゾ
ン、近畿 TEC 指令班と打合せを行う。

【近畿地方整備局】

・TEC-FORCE 被災状況調査班、応急対策班等

6班 全23名。照明車5台、対策本部車1台

29日11：00 中国道安富PAに集合。

17：00 島根県益田県土整備事務所に到着。災害対策会議参加。

30日 9：30 高津川の直轄境から本川上流へ向け、被災状況調査に着手
(5班体制)。

【九州地方整備局】

・TEC-FORCE 被災状況調査班、応急対策班等

9班 全36名。照明車2台。排水ポンプ車2台、待機支援車1台

29日10：35 九州本局発。

13：15 山口河川国道へ到着。

排水ポンプ車2台、待機支援車1台は防府国道維持(出)
へ移動。照明車1台は萩国道(出)へ。照明車1台山口
国道維持(出)へ。

20：30 衛星通信車1台を萩市須佐箇所稼働開始。継続稼働中。

20：15 照明名1台を山口市阿東町に派遣し23：05まで稼働。

30日 9：00 萩市の田万川地区等の被災状況調査実施予定。

県道332号、県道14号、萩市田万川支所の周辺と大
きくは3箇所活動開始。

【四国地方整備局】

・TEC-FORCE 被災状況調査班、応急対策班等派

5班 全25名。

- 29日 14:00 四国本局発。
- 17:25 中国地方整備局到着。本部にて打合せ。
- 30日 7:00 山口県庁、萩市むつみ総合事務所、同市須佐総合事務所
へ向け出発。
- 9:15～ 県庁で打合せ。各出先事務所で打合せ。
- 10:40 道路班調査開始。特に道路班は、(県より早く応急復旧
をまとめてほしいとの要望を受けており、)日没間近まで
しっかり、現地調査を行うとのこと。
- 11:15 河川班、砂防班調査開始。

